

JA みねのぶ



秋播き小麦刈取り作業（吉田 彰さん圃場、美唄市光珠内下中の沢、7月18日）

■発行日/令和元年8月1日/No.1408号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社



農協前で往来の車に交通安全を呼び掛ける

**黄色の「旗の波」で
交通安全を呼び掛ける**

6月27日朝8時から、当JA森川組合長、伊藤専務理事、安達常務以下職員15名が「シートベルト着用」「スピードダウン」「安全運転の励行」と記した黄色い旗を振る「旗の波作戦」活動を行い、国道12号を往来する車の運転者に交通安全を呼び掛けました。

これは美唄地区安全運転管理者協会に登録する全事業所が取り組む活動で、職場内の交通安全意識の醸成と地域社会で車輌を使って事業活動を社会に広く訴え掛け「交通事故のない安全で安心な社会の実現」を目指す狙いがあります。



初出荷の記念品を受け取る森下勝美さん

小麦集出荷調製施設の本年産麦の受け入れ開始は、昨年より8日早い7月19日から始まりました。今年は早いところ

で7月18日頃から刈取りが始まり、以降

農業施設課（営農販売課）
☎67-2334
小麦集出荷調製施設
(臨) ☎67-3213
(臨) FAX67-3214
※小麦施設の電話は稼働・調製期間に限り使用可

動をする一員として無事故・無違反を社会に広く訴え掛け「交通事故のない安全で安心な社会の実現」を目指す狙いがあります。

は大きな雨天がなく順調に進んでいます。

この小麦集出荷調製施設は平成13年産から操業していますが、過去の受け入れ開始日を比較すると、本年の7月19日は17年前の平成14年7月17日に次ぐ早さとなります。

乗りは光珠内北の森下勝美さんで、「きたほなみ」3338kgを搬入し、記念として森川組合長からお祝いの品が手渡されました。



受け入れ開始日の搬入口の様子

第6回（7月定例）理事会の開催について

7月26日開催の第6回理事会において次の事項が決定されました。
◇付議事項◇
1. 令和元年度クミカン取引に係る階層区分の設定について
2. 持分の減口について

角ユキさん (82歳) 7月16日
河原博さん (87歳) 7月17日
美唄市上美唄町南
(87歳) 7月17日
美唄市峰延町本町

一報徳

**足らなければ少なく
とれ**

翁のことばに、論語

（顏淵篇）に「哀公問う、年饑えて用足らず、これをいかん。有若こたえていわく、なんぞ徹（十分の一課税）せざるや。」ということがある。これはおもしろい道理だ。私はいつも人に、一日十銭とつて足らなければ九銭とするがよいと、論している。人の身代りというものは、多く取ればますます不足を生じ、少なくとっても不足がないものだ。これは理外の理

（夜一二七）

美唄尚栄高校生徒が バスカップ収穫実習



バスカップ収穫実習に訪れた生徒の皆さん

7月1日、美唄尚栄高等学校フレード系列（農業科）2年次の生徒13人が当JA管内の農園にバスカップ収穫実習に訪れました。受入した農園は佐久間農園（美唄市豊葦町）で3年続いての受け入れということです。

生徒の皆さんは貸切バスで訪れ11時過ぎから収穫開始、午前は12時30まで真剣に収穫していました。引率の先生は、今回収穫するバスカップは加工実習授業でジャムを作る材料となり最低20kg必要と述べていました。佐久間さんは収穫



バスカップ収穫する生徒の皆さん

生徒は時々摘み取りながらバスカップの味を確認し甘い実を選んで摘んでいました。昼食は佐久間さんの農舎の中で、30分程度で済ませ午後の収穫を14時まで続けていました。収穫したバスカップは学校に持ち帰り一旦冷凍にして、加工実習授業でジャムにするということです。畑で農作物を収穫し自らジャムに加工することで、畑か

デモフライト開催前に挨拶をする
加藤会長

会社スカイビューデモ機は現在の最新型機MG-1という機種。農地の位置や農薬散布範囲を事前

が表れていました。

デモフライトを行ったのは合同会社スカイビューデモ機は現在の最新型機MG-1という機種。農地の位置や農薬散布範囲を事前に

ら食卓へ繋がっていくことを実験していました。

複数台の完全自動航行ドローンによる 農薬散布デモフライト開催

7月2日、峰延先進農業研究会（会長 加藤禎行）がドローン2台の自動航行による農薬散布のデモフライトを開催しました。デモフライトは加藤会長の圃場で行い、会場が圃場のど真ん中で駐車場がないため来場者の車輛は農道に長く一列に駐車していました。霧雨の天候にもかかわらず約40名の組合員の皆さんのが来場し関心の高さが表れていました。

デモフライトを行ったのは合同会社スカイビューデモ機は現在の最新型機MG-1という機種。農地の位置や農薬散布範囲を事前に

に入力することで、離陸、農薬散布、着陸の一連の動きを完全自動で行い、衛星からの位置情報を受信し位置の誤差を数センチ単位の精度に補正でき、効率的な農薬散布が可能といいます。1台の送信機でドローン2台による農薬散布のデモフライトでは畦からの距離や高度の保持は完璧で、1haの圃場を2台のドローンが分担し同時に規則正しい飛行で農薬散布を続け10分弱で着陸地点に帰還しました。農業者の人手不足や高齢化が深刻化する中、スマート農業の取り組みはますます期待されています。



1台の送信機で2台のドローンが自動航行



沢山の質問が出ていました



霧雨の中を約40名の皆さんが訪れました



楽しく頑張っています

**峰延農協年金友の会
パークゴルフ大会開催**

7月3日、峰延農協年金友の会（会長 吉田栄）のパークゴルフ大会が三笠市岡山にある三笠市パークゴルフ場（36ホール、全長1774㍍）で開催されました。

参加者は事前に事務局に参加申し込みを行った33名（男性24名、女性9名）、曇天の多い中でこの日は好天に恵まれ参加された皆さんのが白熱したプレーが展開されました。

開会式で吉田会長は「気温が高くなないので熱中症の心配はないが、いきました。

怪我のないように楽しんで親睦を深め、日頃の練習の成果を発揮してもらいたい。」と挨拶を述べ、続いて、安達常務理事がお祝いの挨拶を述べました。

参加者は3組に分かれ3つのコースから一斉にスタート、日頃の練習の成果を発揮しようと真剣にプレーを行い、時々見られる好プレー、珍プレーに歓声や嘆息が起り和やかに楽しんでいました。

今大会の優勝者は、男性は内田善美さん（岩峰こぶし会）、女性は渡辺艶子さん（峰延東松盛会）で、競技終了後に表彰式が行われました。

**ビールパーティ
盛会裏に終わる**

当JAのビールパーティーが7月8日午後4時から当JAビル裏の駐車場に設けた特設会場で開催しました。

この日は、天候に恵まれ、暖かい一日となつたことから、組合員の皆さまとご家族、地域住民の皆さま、農業団体の皆さま等約320名の方々にご来場いただき大きな賑わいとなりました。

森川組合長は挨拶で「日頃のご愛顧に感謝申し上げます。組合員

会場では、生ビール飲み放題の目的に開催しましたビールパーティーも今年で6回目を迎えることができ感謝申し上げます」と述べました。

会場では、生ビール飲み放題の目的に開催しましたビールパーティーも今年で6回目を迎えることができ感謝申し上げます」と述べました。

年産と本年産の味比べ試飲や販売を行いました。また、好評の炭火で焼いたステーキやほつけの干物、新たにホルモン焼、美唄福よしの焼き鳥、角屋のキッキンカレーによるたこ焼き、峰延手打ちそば愛好会のそば、本年新たにハッピーキ



叩いてかぶってジャンケンポンは会場が盛り上がりいました

ツチンが加わりクレープ、トルティーヤを販売しました。

板東美唄市長、小関美唄市議会議員のほか、中央会、ホクレン、信連、共済連等の岩見沢支所の他、農業関連団体や空知総合振興局や関係市町村の職員の皆さんも訪れ会場のみなさんと交流を深めていました。

来場の皆さんと一緒に楽しむイベントでは、好評の小さなお子さんが楽しむ「ジャンボ輪投げ」を行い、沢山の輪を入れて景品の菓子をもらつたお子さんは大喜びをしていました。「叩いてかぶつてジャンケンポン」のゲームでは、



小さなお子さんが楽しむジャンボ輪投げ

最後に、伊藤専務理事が閉会の挨拶を述べビールパーティーは盛り上がり、多くの質問で予定時間を超過しました。



大抽選会は豪華景品が当たります



多くの質問で予定時間を超過

新しい施設は、従前の乾燥調製施設とは比べ物にならない広さと最新の設備を備え、見学会に訪れた皆さんからは夫々の施設の前で多くの質問が出て予定の時間を超過し関心の高さが伺えます。

動して説明が行われました。

新設した大豆乾燥調製貯蔵施設は、従前の乾燥調製施設とは比べ物にならない広さと最新の設備を備え、見学会に訪れた皆さんからは夫々の施設の前で多くの質問が出て予定の時間を超過し関心の高さが伺えます。

新築の大豆乾燥調製貯蔵施設 見学会開催

7月9日午後1時30分から新築

7月11日、当JA三階会議室で

ハスカップコロッケ 完成試食会開催

完成試食会開催

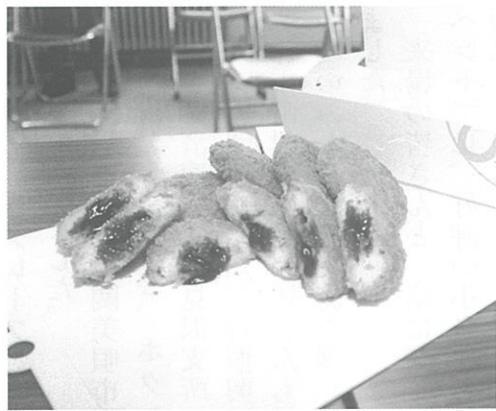
スカッップコロッケは、北海道経済連合会が一般社団法人日本能率協会と食の人材育成活動の一環として、昨年道内学生を対象に「道産食材使用コロッケアイデアコンテスト」を開催し、昨年11月29日に応募61作品の中から大賞に選ばされました。北海道への想いが込めら

Efy（エフィ）が考案したハスカップコロッケは、北海道経済連合会が一般社団法人日本能率協会と食の人材育成活動の一環として、昨年道内学生を対象に「道産食材使用コロッケアイデアコンテスト」を開催し、昨年11月29日に応募61作品の中から大賞に選ばれました。北海道への想いが込めら



開催の挨拶をする森川組合長

れ豊かな食を活かした素晴らしいアイデアと評価を受けての大賞受賞です。



サンマルコ食品(株)が商品化した
ハスカップコロッケ

ハスカップコロッケは、コロッケ製造で有名な「サンマルコ食品(株)」が商品化し、7月10日からイオン北海道の道内約40店舗で販売することに伴い、当JAの関係組合員の皆さんと職員に一早く味わつてもらおうと完成試食会を催したもの。試食用のハスカップコロッケ100個はサンマルコ食品(株)から無償提供を受け、試食をした皆さんはハスカップの甘味とほのかな酸味のある味で美味しいと好評でした。サンマルコ食品(株)では、ハスカップコロッケの商品化に際しハスカップの甘味を引き出し酸味がアクセントになるよう



Efy代表の石川星美さんと
サンマルコ食品(株)の社員(中央3人)



試食に訪れた皆さん

に調整、道産男爵イモにチーズを練り込み生地にも味付けしているということでした。



山田政信さん圃場(峰樺) 7月12日

JAが取りまとめている無人ヘリコプターによる水稻の農薬散布は7月12日から始まりました。この日から8月中旬までの期間に全4回を予定していますが、第1回目の防除が7月12日から2日間の日程で行われました。今回の実施面積は186haで、3班×4班体制で実施、いもち病等防除、カメムシ等駆除の混合剤を使用して行われます。4回分の延実施面積は1577haを予定しています。

無人ヘリコプターによる農薬散布行う

JA配置薬のご案内

野菜不足解消にこの一杯!!

甘みのあるおいしい抹茶風味の青汁に
植物由来の野菜酵素をプラス

商品の特徴

- 1.5種類の青汁原料を使用
- 栄養価の高い大麦若葉の新芽のみを選別し、贅沢に使用しています。
- その他に、ケール、ゴーヤ、桑の葉、明日葉も使用しています。
- 2.108種類の野草・野菜・果物・海藻類を発酵させた食物酵素を配合
- 3.お茶感覚で楽しめる抹茶風味

おいしさが違います!是非、お試し下さい!



1箱3g×31包(1か月分)
1包当たり約77円 2,376円(税込)

栄養機能食品(ビタミンB12)

野菜酵素青汁

- こんな方にお勧めします
 - ・食生活が偏りがちな方
 - ・生活習慣が不規則な方
 - ・便秘気味で毎朝すっきりしない方
 - ・美容と健康が気になる方
- お召し上がり方
 - ・1包を100~150ccの水又はお湯に溶かしてお召し上がり下さい。
 - ・1日1~3包程度を目安にお召し上がり下さい。
 - ・牛乳やヨーグルトに混ぜても美味しくお召し上がりいただけます。

商品のお問い合わせ・お求めは

J A北海道厚生連配置薬課

フリーコール 0120-99-4193

またはお近くのJA配置薬推進員までどうぞ。

救急のよいクリ

J A みねのぶ 営業時間 (令和元年8月1日～令和2年3月31日)

J A の営業時間が次のとおりに変わります。一層のご利用をお待ち申し上げています。

	平日（月曜～金曜）	土曜	日曜	祝日
本部事務所（ビル2階）	午前9時～午後5時			
金融店舗（ビル1階）	午前9時～午後4時	休み		
宮農事務所	午前9時～午後5時			
宮農資材店舗	4月～10月 午前8時30分～午後5時	午前8時～午前11時	休み	
	11月～3月 午前9時～午後5時	休み		
精米所	4月～10月 午前8時30分～午後5時 *精米所は毎週木曜日休み	休み		
	11月～3月 午前9時～午後5時 *精米所は毎週木曜日休み			
ATM（現金自動預払機）	午前9時～午後6時30分	午前9時～午後6時30分		休み
生活店舗		午前9時30分～午後6時30分		
給油所	4月～10月 午前7時30分～午後7時30分	午前7時30分～午後7時		
	11月～3月 午前8時～午後7時			

【ご留意】

* 金融店舗

- ・為替振込業務 … 平日（月曜～金曜）の午前9時～午後3時

* 宮農資材店舗の営業時間

- ・6月1日～10月30日 … 日曜・祝日は休業、土曜日は午前8時～午前11時まで営業

岩見沢市農務課からのお知らせ

岩見沢市では、基幹産業である農業の持続的発展に向けて、市内でも取組みが進んでいるスマート農業に関する知見をより多くの農業者の皆さまへ提供するため、在宅での研修環境を整備しました。

是非、この機会に多くの皆さまの受講をお待ちしております。<対象：岩見沢市民>

■農業機械関連

- ①GPSガイダンス機器の紹介とその使い方例
- ②岩見沢市における測位情報の利用環境とその種類
- ③自動操舵機器を効果的に利用するために
- ④先進機械とサービス状況



■農業情報関連

- ①気象情報の営農への利活用
- ②リモートセンシングの成り立ち
- ③画像解析情報のサービス状況

お申込み/お問い合わせ先

株式会社スマートリンク北海道

TEL: 0126-33-4141



JAグループ通信 37

JA北海道中央会



7月3日に全道JAの組合長ら70名が参加し、国際貿易協定・交渉の情勢並びに令和2年度国費予算概算要求に係る農林水産省との意見交換会を実施しました。日米貿易協定交渉を含む国際貿易協定については、農業が犠牲にならないよう取り進めるよう十分な検証と対策を実行するよう要望しました。国費予算概算要求については、JAグループ北海道で決定した政策提案を元に、作目別共通対策、水田農業対策、畑作青果対策、酪農畜産対策と農林水産省に対して、北海道の生産現場に必要な意見を要望しました。今年は国が「食料・農業・農村基本計画」を見直す5年に1度の重要な年であり、見直しにあたっては専業農家が多い北海道農業が食料安定供給に果たす役割の明確な位置づけと、北海道農業の根幹を支えている家族経営が農業生産を維持・拡大できる施策を盛り込むこと等、を要望しました。引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現を図り、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



JA北海道信連



札幌市の大通公園には、各企業等の協力により造成されているスポンサー花壇があります。JAバンクも、農林中央金庫が中心となって、長年、花壇造成に協力してきています。今年は、7月6日、農林中央金庫札幌支店や北海道信連の職員などが参加し、大通公園西4丁目で植栽を行いました。

JAらしい緑化事業への参加を通じて、JAバンクは豊かな地域社会づくりに貢献しています。



ホクレン



ホクレン女子陸上競技部は、北海道内の小学校で「みんなで走ろう!陸上教室」を開催しています。今年は厚真町の厚真中央小学校を皮切りに、同校を含む6校を対象として、走り方の基本や基礎トレーニング方法などを分かりやすく指導しています。この活動は地域・社会貢献活動の一環として2011年から続けております。厚真中央小学校では4~6年生合わせて約70人を指導し、楽しみながらランニングの基本や筋力トレーニングを教えました。



JA共済連北海道

JA共済連では、7月6日に札幌ドームで開催された「北ガスグループ6時間リレーマラソン」に有志26名が参加しました。他の企業も多数参加しており、JA共済連では「ひと・いえ・くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのTシャツを着て一生懸命走ることで、JA共済を大きくPRしました。

今後もこのような活動を通して多くの皆さんに「JA共済」を知っていただくよう活動していきます。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

